

# 県労連 あおもり

2020年5月5日 第356号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)  
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234  
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円  
1992年10月30日 第三種郵便物認可  
本紙の購読料は組合費に含まれています。

## コロナ禍の深刻な相談107件 - 4/18 県労連など11団体の電話相談 -



4月18日、10時から17時まで、青森県労働組合館において、「コロナ問題・雇用と暮らしの緊急ホットライン」を11団体16名の参加で実施しました。この電話相談には、全国で4834件、青森には過去最高となる107件の切実な声が寄せられました。政府による、休業要請、外出自粛、中小企業や自営業、個人事業主の収入減収、経営存続の危機となり、そこに働く労働者も時短や休職に追い込まれるという負の連鎖が生まれます。「工場がつぶれそう」「売り上げゼロ、返済と税金払えない」「フリーランス、収入途絶えた、先が見えない、家賃

払えない」「仕事が全く入らなくなった」「借金するしかない」「派遣切り」「休業手当不払い」「家庭内暴力」「入院したら生活保護費減額」「学校休みで給食なし、家計の負担」「4月いっぱい辞めると言われた」など実に多岐にわたって、不安、不満、苦悩の切実な相談が相次ぎました。これらは政府の、補償を伴わない無責任な休業要請や外出自粛を求める緊急事態宣言による負の連鎖に飲み込まれた結果です。この集計結果と生々しい切実な声を県知事にも届けようとする要請書を提出し、4月28日、10時から県側との要請懇談が実現、要請終了後、10時半から要請結果をもとに記者会見を実施しました。

### 休業させるなら補償を 一律10万円支給

コロナウィルス感染は、世界では感染者300万人、死者20万人に拡大、日本でも拡大の一途です。安倍政権は、4月7日に緊急事態宣言を出し東京など7都府県を指定、さらに16日には全都道府県を指定、外出の自粛、休業を要請しました。しかし、イギリスやフランスなどの実施している休業補償を拒否、布製のマスクの全世帯配布や対象者が限定された30万円の給付金は国民の不評を買いました。

### 第91回 メーデー中止

県労連は、1989年の結成以来5月1日にこだわってメーデーを開催してきました。しかし、今年は新型コロナウイルスの感染拡大によって緊急事態が宣言されたこともあり中止を決定しました。県中央集会実行委員会は、青森市を中心にメーデーの中止とコロナ

### 2020年 国民平和大行進

2020年・被爆75年の国民平和大行進は、新型コロナウイルス感染拡大によって、例年実施している全国通し行進者の行進と大規模な集会を取りやめることになりました。

県原水協は、県内の平和行進を宣伝カーで宣伝しながら自治体を訪問、首長などと懇談することにしました。太平洋コースと日本海コースの日程は次の通りです。

弘前市の家賃補助や五所川原市の飲食業への支援、八戸市の飲食・宿泊業への給付、六ヶ所村の全村民への給付金の支給などを実施しています。

政府は、経済優先政策よりも国民のいのちと暮らしを守るために各国並みの大規模な財政出動をすべきです。

ウイルスの感染防止を訴える流し宣伝を実施しました。他の地域も流し宣伝や街頭宣伝を実施しました。日本の第1回メーデーは、ロシア革命の影響を受け、1920年5月2日に開催されました。

●日本海コース  
6/8 青森市・蓬田村・外ヶ浜町・今別町・中泊町役場訪問  
6/9 五所川原市・つがる市・鶴田町・板柳町役場訪問  
6/10 藤崎町・田舎館村・黒石市・平川市役所訪問  
支線コース西目屋村訪問  
6/11 大鰐町役場訪問 日本海コース終了  
●太平洋コース  
6/10 平内町・六ヶ所村・横浜町・野辺地町役場訪問  
6/11 七戸町・上北町・十和田市・六戸町・三沢市・おいらせ町役場訪問  
6/12 南部町・三戸町・田子町・階上町・五戸町・新郷村役場訪問 太平洋コース終了

上野公園で開催され、5000人が参加しました。スローガンは、「8時間労働制の実施」「失業防止」「最低賃金の制定」「シベリア派遣軍の撤退」などです。1936年の二・二六事件以後中止になり、戦後の46年に復活しました。

世界のメーデーは、1886年5月1日にアメリカのシカゴで8時間労働制の獲得を目ざしてゼネストを実施。体制を立て直して1890年に開催されたのが最初です。その後、労働者の祭典として世界各国で開催されています。

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、緊急事態宣言で休業や休校、外出イベント自粛要請が深刻な影響を及ぼしている。「自粛要請と補償は一体で」という声を上げなければならぬ。コロナ感染に隠れて報道されなくなっているのが、森友学園をめぐる公文書改ざん問題だ。大阪地検による関係者全員の不起訴処分によって、闇に葬り去られるところを引きずり戻したのは自殺した近畿財務局職員の妻である。国と佐川宣寿・元理財局長を相手取って裁判を起こしたのだ。赤木さんの妻は、「夫の自殺は改ざんに加担させられたのが原因」と訴え、赤木さんが書き残した手記を公開した。世論調査では、「再調査が必要」が73%を占めた。これに対し麻生財務大臣は、「調査報告書と大きな乖離はない」と再調査は必要ないとした。安倍首相は、「改ざんは2度とあってはならない。今後も適正に対応する」と「良心の痛み」も感じられない答弁に終始した。これに対し赤木さんの妻は「この二人は調査される側で、再調査しないと発言する立場でない」と鋭いコメントを出した。赤木さんは改ざんという違法行為を強いられた、良心の呵責にさいなまれ自殺した。この思いを無にしなため安倍内閣を退陣に追い込む。(柳谷)



昨年の出発集会



昨年の中央集会

生命・医療・火災・自動車・・・

### 全労連共済

労働組合の助け合い共済。  
民間保険と違い、営利目的ではない。  
だから、「小さな掛金」で「大きな保障」が実現。  
問い合わせは県労連に ☎ 017-762-6234



# 三沢米兵の基地 外移動禁止を

アメリカの新型コロナウイルス感染者は100万人に迫り、死者は5万人に達しています。米軍への感染も拡大、原子力空母「セオ



県平和委員会、知事要請

ドア・ルーズベルト」は600人も感染したと言われている。国内の米軍横須賀基地5人、嘉手納基地3人、佐世保基地1人、キャンプ座間1人、計5人が感染したことが明らかになりました。3月30日、米国防総省は在日米軍も含めて米軍の感染者数は公表しないと発表しました。

属、その家族は日本の法令が適用されないため、入国は自由です。4月16日、県平和委員会は知事に対して「米軍関係者からのコロナウイルス感染拡大を防止するための要請」を行いました。①在日米軍内の感染者数や情報を迅速に関係自治体や住民に公表②感染者の基地内での隔離と米兵等の基地外への移動の禁止。米兵等の入国、検疫は一般米国人と同様に扱う③日米地位協定の見直しを政府に要請、の3点を要請しました。県は、三沢基地内で米軍の感染者が出た場合には上十三保健所に通報することになっていると回答しました。

4月21日、防衛省は辺野古の大浦湾の海底軟弱地盤の埋め立て改良工事の内容とする設計変更書を沖縄県知事に提出しました。安倍政権は13年、当時の仲井真知事に辺野古埋め立てを承認させましたが、翁長知事が承認を撤回、裁判闘争を経て18年12月から県民の意思を無視して埋め立てを強行しました。しかし、大浦湾にマヨネーズ並みの軟弱地盤の存在が発覚したため、変更した計画書を提出したものです。これによると軟弱地盤70メートルまで7万1千本の杭をうつつなどの大規模工事

## 辺野古埋め立て12年も

ない批判、原発・核燃政策からの撤退を訴えました。また、福島原発事故が収束しない中で、漁民が反対しているにも関わらず汚染水を海洋に放出することは許されないと批判しました。集会終了後、繁華街をデモ行進、日本原燃サイクル情報センターの前で、「大間原発建設反対!」「東通原発再稼働反対!」のシュプレヒコールを行いました。

1mの間隔をあけての行動



原発・核燃サイクルからの撤退を求めて12年秋から始めた金曜日行動は、4月3日で400回を迎え、青森駅前公園で行動を展開しました。

青森市でもコロナウイルスの感染者が出たこともあり、参加者は19名でしたがスタンディングではインターネットの間隔を置いて行動しました。奥村県労連議長は、政府が常磐線的全線開通を宣伝しているが、浪江駅の周辺のみを除染したただけであり、住める環境では

現在、日本で



沖縄連帯の行動

河野防衛大臣は、計画変更について「移設工事を着実に進める。普天間基地の一日も早い返還を実現し、危険性除去につとめる」と

「ろうきん」のカードなら  
ATMお引き出し手数料  
全額即時キャッシュバック!  
実質 **0円**  
東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

あくまで埋め立ての強行を明言。工事は30年代までに延長されることは必ずです。玉城知事は計画変更を認めないことを明らかにし、裁判闘争も辞さないとしています。

県平和委員会・憲法ネット青森は4月16日、青森市さくら野デパート前で毎月実施している「沖縄連帯行動」に取り組みました。今回からコロナ対策のため、スタンディングのみとしました。



## 休校にない

生徒が学校に来なくなっているから約2週間経った。年度末の仕事ははかどる。来年の仕事を進め、多忙化が進んでいる教職員にはしばしの閑だ。しかし、生徒のいない学校は活気もなく、静まりかえっている。いつになったら、元に戻るのだろうか。

## 第354回 まちがいがし

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いてください。余白に職場の様子や最近の出来事などを、およせ



## まちがいは7つ



ください。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。  
●締切 6月15日  
●発表 7月号  
●宛先 030-0852 青森市大野字若宮165-19。FAX、メールは欄外に表記。「第354回まちがいがし」係りまで。

です。成田夏彦(年金者組合)、田村儀則(高教組)、山谷愛子(ひだまり)、坂本豊(農民組合)、飯田マサ子(建交労家族)

うか。心配は多い。(高教組・田村儀則)

29年前の県労連新聞第6号の表紙を飾った娘が産しました。「子どもたちは問いかける。なぜせんそうするの。いつまでつづくの。お父さん、せんそういかない?」という表紙です。(中村龍平・建交労)

## コロナウィルス

による学校休校、休業。子どもたちの行事もほとんどできずかわいそうです。今までの普通の日がどれほど有難いことか痛感します。早く日常に戻りますように。(笹村明日香・民医労)

「今日売るの知っていたの?」と聞いたら、「毎日並んでいる」とのこと。働いている人が買えないのは不公平!(細川弘彦・年金者組合)

世界中で新型コロナウイルスが猛威をふるっている。そして「自粛」させるなら「補償」をという事で国民一人当たりの給付は、アメリカ13万円、香港14万円、イタリヤ30万円、フランス休業補償・賃金の100%...。日本は、マスク1所持(一人当たりではない)2枚。お笑いアベノマスク。日本終焉。(長内一・建交労)